

平成22年度盛岡市中央卸売市場費特別会計決算の概要

盛岡市中央卸売市場の平成22年度会計決算の概要は、次のとおりでした。

1 歳入について

- (1) 歳入決算総額は、約 15億6386万円となりました。
- (2) 歳入決算額のうち使用料(業者の売上高割使用料や施設使用面積割使用料, 土地使用料のほか会議室の使用料など)は、約 6億5632万円であり、歳入全体の約 42% でした。
- (3) 財産収入(市場跡地売却代金, 公共用地所管換分代金相当額及び基金利息)は、約 1億1131万円でした。
- (4) 一般会計の基準内繰入金(管理費, 起債償還元利金額のうち総務省ルールに基づくもの)は、約 4億5110万円でした。
- (5) 諸収入(主として場内業者の光熱水費等の立替分の収入)は、約 1億9295万円でした。

2 歳出について

- (1) 歳出決算総額は、歳入決算総額と同額の約 15億6386万円でした。
- (2) 職員人件費(正職員, 嘱託職員及び臨時補助員の給与, 報酬, 賃金, 共済費)は、約 1億1491万円であり、歳出全体の約 7.3%でした。
- (3) 人件費を除く管理費(需用費, 委託料, 納付消費税額等)は、約 3億7169万円で、歳出全体の約 23.8%でした。
- (4) 市場跡地管理費(H22においては基金利息の積立額)は、約 8万6千円でした。
- (5) 運営事業費(場内業者に対する支援事業経費)は、約 1708万円でした。
- (6) 起債償還費(市場施設整備時の借入金返済額)は、約 10億5637万円で、歳出全体の約 67.5%でした。

3 歳入歳出金額の構成比率と前年度決算額との比較

【歳入】

(単位: 円)

項目	金額	構成比率	H21比	H21決算額
使用料	656,325,267	42.0%	99.0%	662,820,021
財産収入	111,313,864	7.1%	16216.4%	686,426
一般会計繰入金	451,103,000	28.8%	98.9%	456,185,000
基金繰入金	148,863,000	9.5%	52.2%	285,400,000
国庫補助金	0	0.0%	0.0%	5,670,000
繰越金	3,304,225	0.2%	9.6%	34,551,832
諸収入	192,955,282	12.3%	103.6%	186,288,682
合計	1,563,864,638	100.0%	95.8%	1,631,601,961

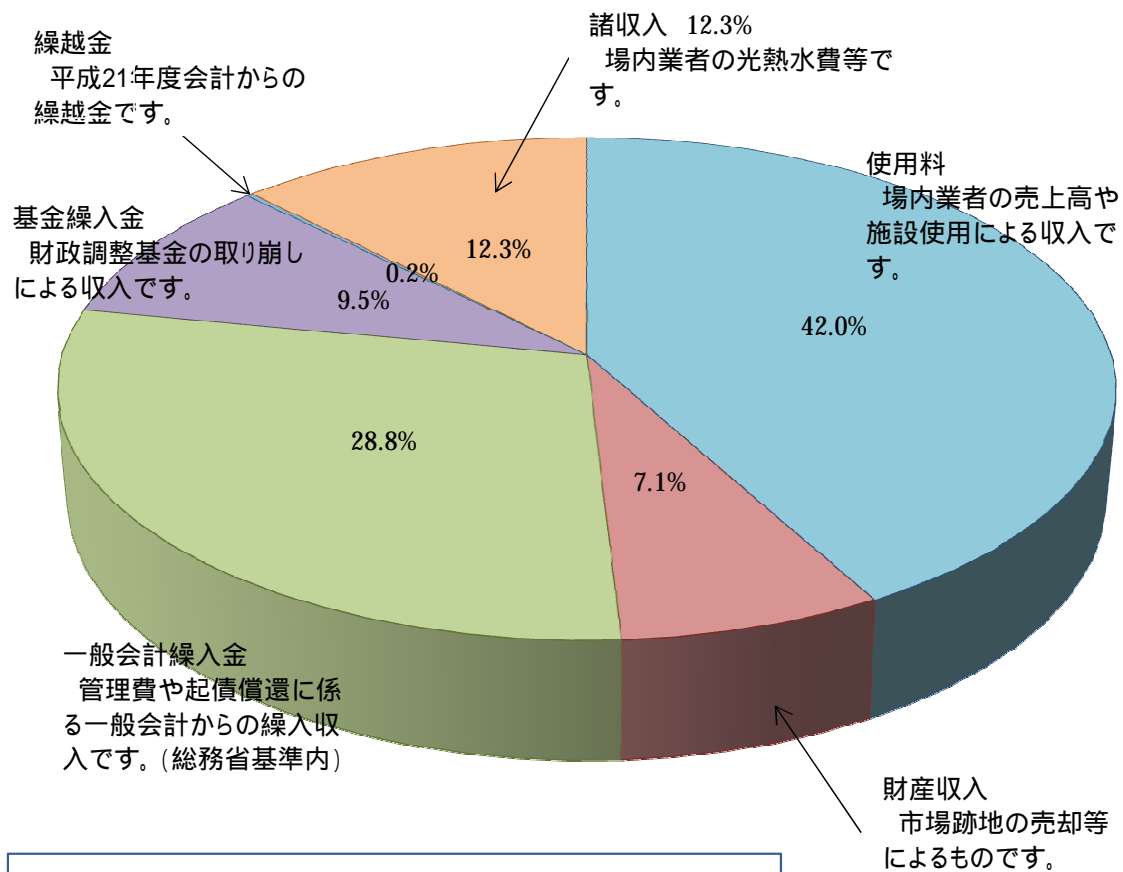
【歳出】

(単位: 円)

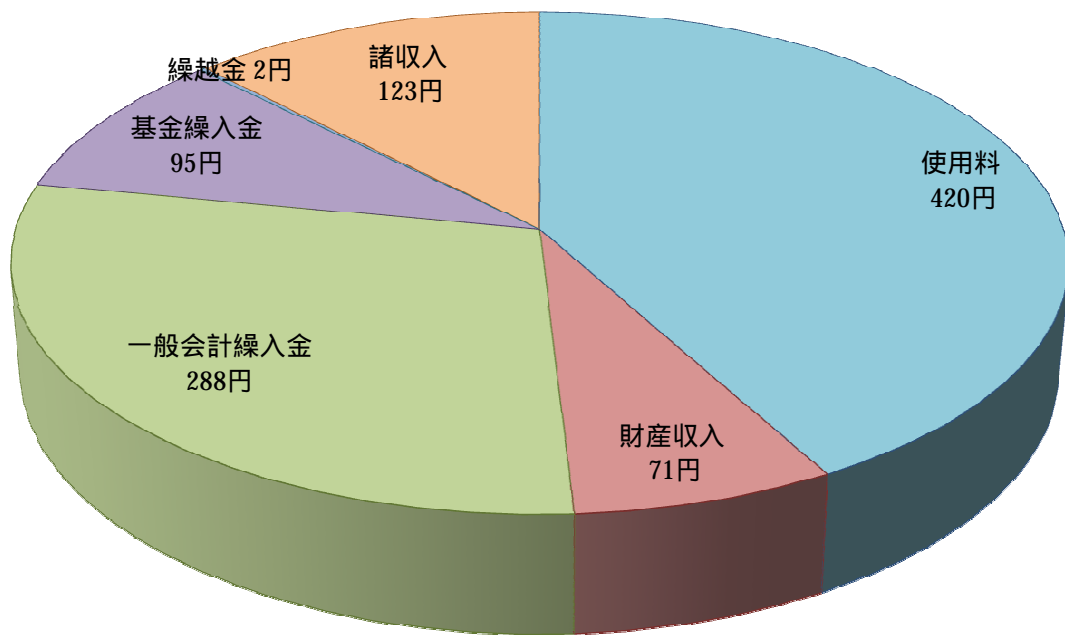
項目	金額	構成比率	H21比	H21決算額
職員人件費	114,914,115	7.3%	101.6%	113,127,697
管理費(人件費を除く)	371,692,623	23.8%	88.2%	421,534,035
市場跡地管理費	86,864	0.0%	0.5%	18,125,666
運営事業費	17,088,582	1.1%	72.0%	23,741,713
起債償還費	1,056,375,352	67.5%	100.4%	1,051,768,625
繰越金	3,707,102	0.2%	112.2%	3,304,225
合計	1,563,864,638	100.0%	95.8%	1,631,601,961

財産収入には、市場跡地に係る公共用地所管換え分の111,227千円を含む。

職員人件費には、正職員のほか嘱託職員, 臨時補助員の給与, 報酬, 賃金及びこれらに係る諸手当, 共済費等を含む。



中央卸売市場費特別会計の内訳【歳入比率と説明】



中央卸売市場費特別会計の内訳【歳入総額を1000円とした場合の各歳入額】

